君の夢プロジェクト

― 吹奏楽部編 ―

スポーツや文化活動に打ち込む
子どもたちの
夢をかなえるプロジェクト



9月21日・22日、比布中央学校で『君の夢プロジェクト吹奏楽部編』が行われ、部員32人が参加しました。

このプロジェクトは、スポーツや文化活動の「プロ」による指導や講話を通じて、子どもたちが「本物」に触れることを目的としています。

今回は、読売日本交響楽団チューバ奏者の次田心平さんをお招きし、技術指導と定期演奏会での共演が実現しました。

21日は、対面式を実施。部員たちの個性あふれる自己紹介に、次田さんも笑顔を見せ、終始和やかな雰囲気に包まれました。続くリハーサルでは、次田さんの力強い音色に圧倒され、部員たちの表情も一層引き締まりました。

22日の定期演奏会では、夏のコンクールで演奏した「夕映えの丘」、「夢への冒険」、9年生による「RPG」など7曲を披露。この日で引退する9年生10人は、仲間と奏でる一曲一曲をかみしめ、体育館いっぱいに温かなハーモニーを響かせました。

終演後、部長の寒河江律さん（9年生）は「入部当初は戸惑うことも多々ありましたが、先生方や先輩の支えで、仲間と音楽をつくる楽しさを知りました。共に過ごした時間は、かけがえのない思い出です。温かく見守り、支えてくださった皆さん、ありがとうございました」と笑顔で話しました。

後日、次田さんからは「比布の子どもたちは、のびのびとした良い子たちばかりで、忘れられない充実した2日間でした。また比布町に行けることを心の底から楽しみにしています」とメッセージが寄せられました。

読売日本交響楽団員
次田心平さん



京都市立芸術大学音楽学部首席で卒業。第24回日本管打楽器コンクールチューバ部門第1位をはじめ多数の賞を受賞し、国内外で高い評価を受けている。京都府出身。



1 拍手で迎え、次田さんの言葉に耳を傾ける部員たち
2 ユーモアあふれる一芸が飛び出した対面式
3 真剣な眼差しでリハーサルを行うチューバパート３人
4 定期演奏会に向けて、部員たちに声掛けする次田さん
5 圧巻のソロ演奏を行う次田さん
6 生徒から質問され、答える次田さん
7 仲間や家族、観客への感謝を伝えた寒河江部長
8 演奏会をもって引退した９年生10人